

皆様のご意見をお寄せください

第4次日野市地球温暖化対策実行計画策定(素案)に向けたパブリックコメントを実施します

第3次日野市地球温暖化対策実行計画の改定について

2021年(令和3年)、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)が作成した報告書によって、**人間活動の温暖化への影響は「疑う余地がない」と明らかにされました。**2019年(令和元年)に市に甚大な被害をもたらした台風19号も**温暖化の影響が示唆されています。**身近に迫ってきている地球温暖化の影響を最小限に食い止めるため、**二酸化炭素排出量0**を目指し、早急に行動していく必要があります。

第3次地球温暖化対策実行計画期間終了と共に社会情勢へ適合するため、地球温暖化対策実行計画を改定することとしました。

この度、「第4次日野市地球温暖化対策実行計画の素案」がまとめられましたので、これを広く公開し、多くの皆様からのご意見をいただきたく、パブリックコメントを実施するものです。

★改訂の主なポイント！

➤地球温暖化対策についての今までの緩和策に加え、**新しい考え(適応策)**を反映しました。

➤**社会情勢及び環境変化**に応じた運用や**二酸化炭素排出量実質0**を目指すため、**目標の見直し**を行いました。

1) 2050年二酸化炭素排出量実質0を目標とします。

⇒3ページ

2) 二酸化炭素削減方法・削減効果を修正します。

⇒4ページ

3) 変化する気候への適応方法を周知します。

⇒5ページ

日野市地球温暖化対策実行計画とは・・・

日野市地球温暖化対策実行計画は、日野市の地域特性を踏まえ、国や都の進める地球温暖化対策や市の環境基本計画と整合を図り、市・市民・事業者それぞれが行う取り組みを定めたものです。市内の温室効果ガスの排出量を削減すること・変化した気候へ適応することにより地球温暖化対策に貢献することを目的とします。

計画期間

- ・ 令和4年度から令和13年度までの10年間を対象とします。
- ・ 策定後5年を目途に中間検証を行います。

策定スケジュールについて

- ・ 令和3年 4月 第4次日野市地球温暖化対策実行計画策定開始
- ・ 令和3年 4月～ 市民グループ会議（毎月実施）
- ・ 令和3年 8月 環境基本計画推進会議全体会議
- ・ 令和3年 11月 令和3年度第2回環境審議会
- ・ 令和3年 12月 パブリックコメント実施
- ・ 令和4年 3月 計画策定
- ・ 令和4年 4月1日 施行（予定）



【問い合わせ先】

日野市 環境共生部 環境保全課 環境政策係（042-514-8294）

1) 二酸化炭素排出量実質0を目標とします。

【背景】

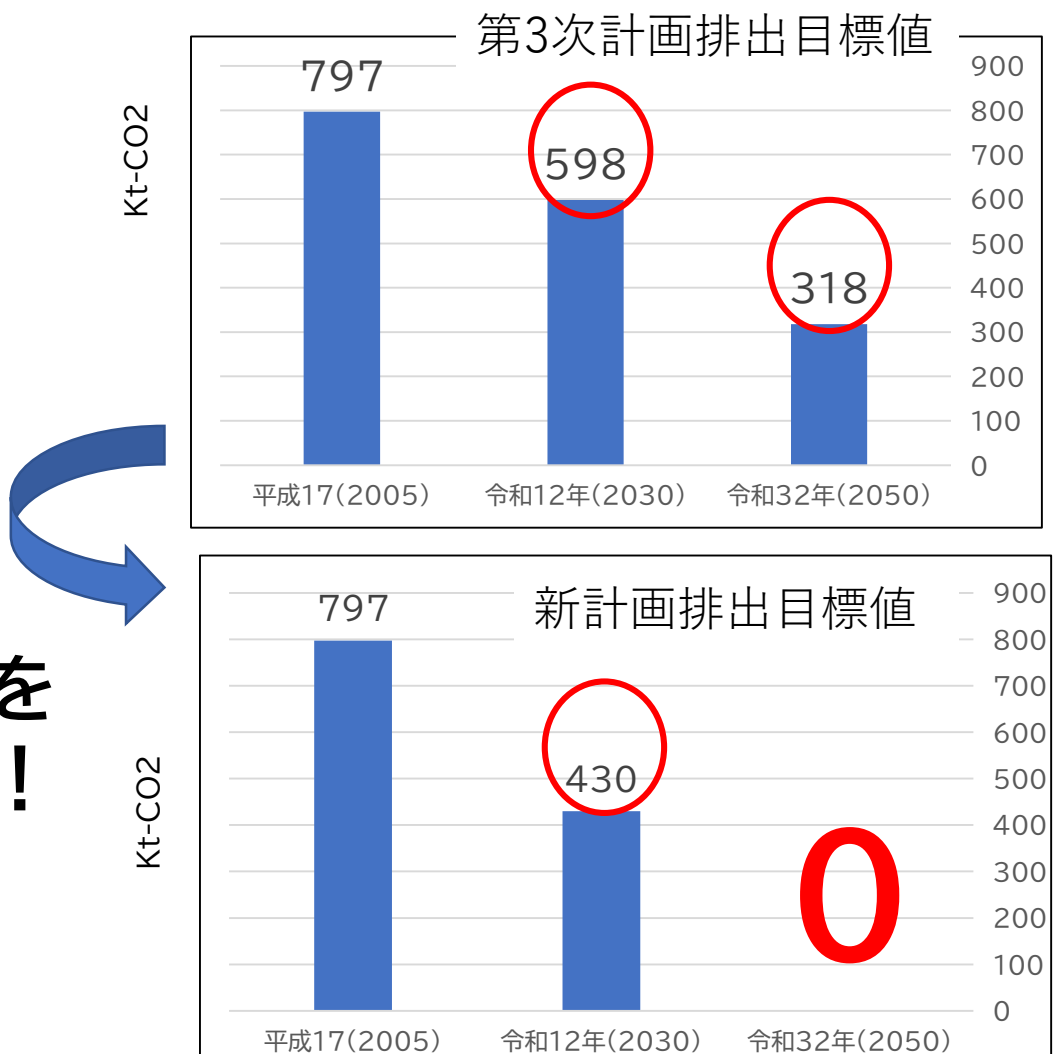
国が二酸化炭素排出量を2030年までに46%削減（2013年比）、2050年までに二酸化炭素排出量実質0を目指すことを目標としています。

【変更内容】

国の目標に合わせ、市の二酸化炭素排出量を2030年までに46%、2050年までに二酸化炭素排出量実質0を目標とします。

【効果】

第3次日野市地球温暖化対策実行計画では、2030年までに二酸化炭素25%削減を目標としていましたが、より目標を強化することで危機的状況であることを明らかにすることで取組みの加速が期待できます。



目標を強化！

2) 二酸化炭素削減の効果・削減量の例を示します。

【背景】

集団として二酸化炭素削減のための行動を取った際に削減できる量が目標として示されていたものの、市民一人ひとりが二酸化炭素削減のための行動をとった際に、削減できる二酸化炭素の量が示されていませんでした。

【変更内容】

市民一人の行動で削減できる二酸化炭素の量・行動の例を示します。

削減するための行動例

年間21.4kgのCO₂削減！！
冷蔵庫に詰め込みすぎない
(半分程度の容量にする)

年間28.7kgのCO₂削減！！
シャワーの水を出す時間を
1分減らす

そのほか

加減速の少ない運転を行う、
エアコンのフィルターを清掃するなど

15以上の取組みを行うことでようやく**46%以上**
CO₂を削減することができます



細かな積み重ね、
一人一人の取組み
が大切です！！

【効果】

一人ひとりが温室効果ガス・二酸化炭素を削減することの重要性
実際の効果を理解し、取り組むべきことを明らかにすることで取組
み意識・意欲の向上が期待できます。

3) 変化する気候への適応方法を周知します。

【背景】

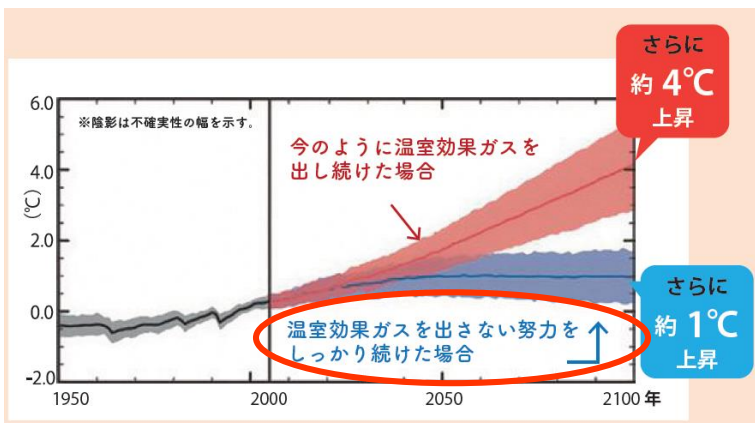
平成30年（2018年）に施行された気候変動適応法により、地球温暖化その他の気候の変動に起因して、気候変動影響が発生していることが示されています。

【改定内容】

新規項目となります。上記の法律を含め、様々な専門機関により二酸化炭素削減だけでなく、変化している気候へ適応することが必要と指摘されていることを受け、適応方法を周知します。

【効果】

気候その他の変化に対して、柔軟に対応することが可能となります。



温室効果ガスを出さない努力をしてもしばらく気温は変わりません！！

気候にあわせた対策が必要です！！

